

関係各位

令和6（2024）年度

ドローンや GIS（地理情報システム）を活用した自然災害等危機管理研修の開催について（お知らせ）

謹啓 秋涼の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、地方自治体職員等を対象とした下記の危機管理研修を開催いたします。ドローンや GIS の操作が初めての方も参加可能です。ご参加いただきますようご案内いたします。

謹白

記

1. 研修名： ドローンや GIS（地理情報システム）を活用した自然災害等危機管理研修
2. 主 催： 岩手大学地域防災研究センター
3. 共 催： 岩手県立大学防災復興支援センター、岩手県、陸前高田市
4. 日 程： 【ドローン研修】 令和6年11月14日（木曜）10時30分～16時（左記以外に事前のオンデマンド研修受講が必要）
【GIS研修】 令和6年12月19日（木曜） 10時30分～16時30分（左記以外に事前のオンデマンド研修受講が必要）
5. 場 所：
【ドローン研修】 陸前高田グローバルキャンパス（陸前高田市米崎町字神田 113-10）
【GIS研修】 岩手大学地域協創推進棟 2F セミナー室（207号室）（盛岡市上田 3-18-3）
※いずれか1日のみの受講も可能
6. 対 象： 県内市町村等地方自治体職員等（初心者受講可。ただし、Excel、Word等の日常操作が行えること）
7. 募集人数： 10～12名程度（一団体・組織からは最大2名まで）
8. 受講料： 無料（ただし、事後アンケートの回答、提出が必須。また、事前のオンデマンド配信による研修受講が必要）
9. 申込締め切り： 令和6年10月25日（金曜）
10. 申込方法： 別紙の研修受講申込書（Excel形式）を次の連絡先へ送信してください。
岩手大学地域防災研究センター 危機管理研修担当
E-mail： bousai@iwate-u.ac.jp FAX： 019-621-6995（できるだけE-mailでお申し込みください）

11. 研修内容

「ドローン等 UAV を活用した防災対策」（11/14開催、事前オンデマンド学習あり）

ドローンを活用することにより早期の被害把握、また事前の予防対策としてどのようなことが可能か事例紹介などを行う。また、実際にドローンを操作し、基礎的なしくみについて理解を深める。対面での講義・実習と、オンデマンドによる講義を受けていただきます。

日 時： 11月14日（木） 10:30～16:00

場 所： 陸前高田グローバルキャンパス（雨天や強風時は同体育館）

詳細：

10:30～11:20 講義「土砂災害現場の消防救助活動におけるドローンの利活用と課題」

消防庁消防研究センター 土志田正二

11:30～12:10 講義「事前学習の振り返りおよび基本操作について」

岩手大学地域防災研究センター 岡田真介
岩手県立大学防災復興支援センター 杉安和也

13:00～16:00 ドローン飛行実習

- ・離陸、着陸、基本操作
- ・飛行経路設定した空撮（オートパイロット）
- ・防災訓練等に活用した実演 等

オンデマンド講義：

11月01日(金)～11月10日(日)にオンデマンド配信 (YouTube) による事前講義を各自で受けていただきます。職場や個人で視聴ができない場合は、11月07日(木)もしくは11月11日(月)に岩手大学で視聴可能です。

講義内容

- ・ドローンの法規制ルール、事前登録、飛行機計画申請等 (県立大 50～60分)
- ・防災への活用事例 (岩手大 50～60分) 合計 120分程度

「防災対策としてのGISの活用」(12/19開催、事前オンデマンド学習あり)

防災対策など行政業務において活用が進むGIS(地理情報システム)の概要とその活用事例について、事例紹介を通して概説する。また、ドローンで得られた情報なども使い、初歩的なGISデータの作成や読み込み作業を行い、分析方法について考えていく。的確な仕様書作成、業者から納入された内容のチェックが行えるようになる知見の取得を目標とする。対面による実習とオンデマンドによる講義を受けていただきます。

日時： 12月19日(木) 10:30～16:30

場所： 岩手大学地域協創推進棟 2F

詳細： 講義および実習 (10:30～12:30、13:30～16:30)：

- ・事前のオンデマンド講義の振り返り
- ・ArcGISの基礎操作
- ・CSVからポイントデータ作成、SHP(シェープファイル)データの作成
- ・ジオリファレンス
- ・国土地理院地図などWMTSデータの重ね合わせ など

岩手大学地域防災研究センター 岡田真介

岩手大学地域防災研究センター 谷本真佑

その他： 使用するPC(ノートPC, ArcGIS, Excel インストール済)は、開催者側で準備し、計4～5台を実習当日に貸し出します(受講人数が多い場合は、ノートPC1台を受講生2名で共有していただきます)。ArcGISをインストールしたノートPC(メモリ16GB以上)が持参できる自治体は、受講者1名による単独参加可能(PCなしで1名希望の場合は他の自治体職員とともに2名で受講想定)ArcGISのインストール方法は事前に共有可能です。

オンデマンド講義：

12月02日(月)～12月15日(日)にオンデマンド配信 (YouTube) による事前講義を各自で受けていただきます。職場や個人で視聴ができない場合は、12月16日(月)午後に岩手大学で視聴可能です。

講義内容

- ・GISとは(ソフトウェア、座標系、投影法など)
- ・防災への活用事例紹介(自然災害)
- ・防災への活用事例紹介(避難関連等) 合計 100～120分程度